

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開 催 日 時	令和4年4月11日(月) (午前・午後) 1時00分 開会 (午前・午後) 4時30分 閉会
開 催 場 所	茨木市役所 南館8階中会議室
議 長	山本 博史 氏 (追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 教授)
出 席 者	【評価委員】 山本博史氏(学識経験者)、藤原直樹氏(学識経験者)、河合将生氏(NPO関係者)、高田和子氏(地域活動関係者)、板倉幸司氏(公募市民) (5人) 【事務局】 高崎市民協働推進課長、山本市民協働推進課市民活動係長、 松井市民協働推進課職員 (3人) 【担当課・関連課】 北部整備推進課、DX推進チーム、こども政策課、中央図書館、危機管理課、 保育幼稚園総務課、スポーツ推進課 (7課)
開 催 形 態	原則公開(傍聴者1人)
議 題(案 件)	(1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答
配 布 資 料	・第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・令和4年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 ・応募関係書類(個人情報を含むため省略)

議 事 の 経 過	
発言者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	開会及びあいさつ
山本委員長	公開・非公開の決定について（原則公開・会議録は要点筆記） 本日の会議の概要説明 傍聴者入室許可（傍聴者入室） ----- プレゼンテーション開始 -----
団体	【自由テーマ型】 茨木市スポーツ交流事業 追手門学院大学ラグビー部
関連課	【関連課 意見】
山本委員長	【質疑応答】 ・ 1 チーム何人か。 → 4 人。交代要員を含めて 5 人でエントリーしてもらう。 ・ 駐車場はどうするのか。 → 現地を視察し、60 台ほどは停められることを確認済。 ・ 交通手段は。 → なるべく公共交通機関でと案内。
河合委員	・ 4/10 が締め切りとのことだが、すでに締め切ったのか。 → 現在 20 チームがエントリーしているが、30 チームまでは参加可能と考えており、現在も募集中。
団体	【自由テーマ型】 トウモロコシ収穫事祭事業 上音羽農業体験交流会
関連課	【関連課 意見】
藤原副委員長	【質疑応答】 ・ 事業の今後について → (支出が多く) 収益がなかなか生み出せていないが、収益は上音羽地区の空き家の手入れなどに使っていきたい。
河合委員	・ 大学生は何人ほど手伝いに入っているのか。 → 追手門学院大学、大阪経済大学などサークル単位で声をかけ、毎回 15～20 人ほど入ってもらっている。 ・ 交通費はいくら渡しているか。交通費の負担が参加の障害にならないか不安。

板倉委員	→安くても1人1回あたり600円はかかっていると思う。お金はあまり渡せないが、行ってよかったと思ってもらえるように農作物を渡すなどといった工夫を行っている。 ・将来に向けて「無農薬」など特徴づけをすると良いのでは。 →収益を上げるために、工夫しながら、大学生の知恵も借りながら考えていきたい。
団体	【自由テーマ型】 大岩地域の活性化事業とこどもまつり 遊来亭
関連課	【関連課 意見】
板倉委員	【質疑応答】 ・具体的なスケジュールは決まっているのか。いつ頃、何人ほどの来場を見込んでいるか。 →5/29に、500株の子ども30人+親で、多くて120人ほどを見込んでいる。加えて、薪割り体験、夕方からは焚き火を行おうと考えている。
藤原委員	・芋ほり園について教えてほしい。 →地元の農家が営農組合を作り、22,000株ほどのさつまいもを植えている。芋掘りは1時間700円程度の人件費で運営。去年は予想より早く全ての株がなくなるなど、人気が高い。 ・今回初めて行う春のプログラムも、将来的には秋の芋掘りのように収益事業とする予定か。 →その通りである。現在マンパワーの不足を感じているので、来年には、植え付けの際に障害者施設の方に来てもらったり、こどもまつりだけでなく毎週事業ができるような、規模の拡大を考えている。
団体	【自由テーマ型】 わくわく千提寺 千提寺まちづくり委員会
関連課	【関連課 意見】
藤原副委員長	【質疑応答】 ・事業の変遷を教えてほしい。 →新名神開通に向けて発足した団体。当初は要望等を取りまとめていたのが発端だったが、徐々にソフト事業に移行し、現在は収益事業である「イモ部会」や、地域の行事などを行っている。
板倉委員	・スタッフの大学生のメンバーはもう決まっているのか。 →北部整備推進課に紹介をお願いしている。
河合委員	・地域に大学生は住んでいるのか。

	→現在はいない。 ・大学生のコーディネートを行うのは団体の中で何人くらいか。 →団体が15人いるが、みんなで対応したいと考えている。
団体	【自由テーマ型】 コロナウイルスによる不安・ストレス解消へ スマホ講習で健康づくり・暮らし応援 YouTubeへお家で楽しむ動画配信 特定非営利活動法人茨木高齢者の会
関連課	【関連課 意見】
山本委員長	【質疑応答】 ・ひとりあたりの参加費はいくらか。 →1回で200円だが、もう少し上げようと考えている。 ・収支予算書内で備品費としている印刷複合機はどこに置くのか。 →事務所にしているメンバー宅。
河合委員	・経常的に使えるものか。 →使える。 ・経常的に使えるものに関しては対象外経費となる。 →団体了承 ・動画はどういったものが必要と考えているか →ストレッチなど体を動かせるものが必要かと考えている。
板倉委員	・会場には何人ほど入れるのか。 →30人ほど。
団体	【自由テーマ型】 ひとり親家庭及び生活の厳しい家庭の学習支援 サポートユニオン withYOU
関連課	【関連課 意見】
藤原委員	【質疑応答】 ・目的欄に食料提供も書かれているが、大きな目的は学習支援という認識で合っているか。 →間違いない。
河合委員	・学習支援から次の支援へのつなげ方などは考えているのか。 →指導の体制として、子どもとの関係を強くするため、1人に対して1人の指導者をつけ、子どもの状況に応じて親との懇談等を行っている。 ・収入の部にある「中辻創始社」の助成金は確定しているのか。 →確定している。
山本委員長	・交通費、指導の人件費

	→お金がかからない完全なボランティアが4人、交通費も人件費も支払っているアルバイトもいるので、支払い方はスタッフによって異なる。 ・講演会について →外部講師の講話を聴き、親同士の共通の悩みを話し合える学習会を計画中。
団体	【自由テーマ型】 コロナ禍中における創作活動による読書推進 茨木市立中央図書館友の会「萌」
関連課	【関連課 意見】
山本委員長	【質疑応答】 ・参加費が無料の場合と500円を徴収する場合があるのか。 →図書館での開催は無料で考えている。青少年センターで行うものについては実費分の参加費を徴収予定。8月に行っている、小学生工作講座を予定している。
河合委員	・企画はニーズをもとに行っているか、もしくは、団体でこれが良いだろうという考えで（仮説をもとに）行っているのか。仮説をもとに行っているのであれば振り返りが必要かと思う。 →参加者へのアンケートで把握したニーズをもとに行っている。
団体	【自由テーマ型事業】 BLUE PALETTE BLUE PALETTE実行委員会
関連課	【関連課 意見】
藤原副委員長	【質疑応答】 ・前回45万円の予算だったところ、今回は倍の90万円ほどとなっているが。 →IBALAB@広場で行っていたが、大規模のためグラウンドで行おうとしている。会場が広くなるので、イベント自体も大規模にした方が良いかと思い、地震体験トラックも呼ぼうと思うと出費がかさむ。 ・メンバー構成について →親戚や自分が開いている教室の受講生。当日は人員が足りないため、アルバイトや手伝いをお願いしようと考えている。
河合委員	・旅費交通費として「東北に向かう」とあるが、何人で、誰が、何の目的で行うのか。 →2～3人で行く予定。前年に行った時とどのように変わっているか、被災状況などを聞いたりしている。 ・実施体制についてどのように工夫しようと考えているか。会場が広くなるので規模を大きくしなければと考えるのは危険かと考える。
板倉委員	・参加者数の見込みは。

	→1,000 人ほどを見込んでいる。 【自由テーマ型事業】 ラジオ体操 茨木ラジオ体操会連盟 【関連課 意見】 【質疑応答】 ・ラジオ体操は市内の他の地域でも行われているものなのか。他の地域との関連性は。 →ラジオ体操会連盟に入っているのは3団体だが、10～15人規模で行っているラジオ体操は市内に多数ある。以前市内のラジオ体操会に声をかけてまわったことがあるが、連盟にまで入ろうとまでは考えていない団体がほとんどである。
藤原副委員長	
河合委員	・団体の情報を得る手段は、チラシ以外にあるか。 →口頭での呼びかけや、市民活動応援フェスタでの宣伝。
山本委員長	・会員だけを対象とすると公益性に欠けるため、なるべく会員以外に参加してもらえるよう声かけをした方が良いかと思う。
高田委員	・子ども会は減ってきているが、自治会長自治会単位で集めるのも良いと思う。 →ラジオを流すと苦情が来ることもあり、できるかどうかは周辺の環境による。
団体	【自由テーマ型事業】 花セラピースマイルプロジェクト in 茨木～お花で心のマッサージ～ 花セラピースマイルプロジェクト
関連課	【関連課 意見】 【質疑応答】
山本委員長	・講師料1万円×2人×5回。1人は代表自身とのことだが、もう1人も団体の会員か。また、アシスタント料として1回4,000円とのことだが、こちらも会員か。市の補助金20万円のうち12万円が団体のメンバーに支払われるということで間違いないか。 →もう1人の講師は団体の副代表、アシスタントは団体で行っている花セラピーの受講生が行う。農水省の花育の補助金で申請している講師料の金額に合わせた基準で算出している。事業として補助金を取らなくても事業が進められるようにこの人件費の設定としている。
河合委員	・誰のための事業なのかと考えた時に、花セラピーを必要としている人がどのような人かが分かりにくく、公益性が見えてこないが、どのように考えているか。 →受講する小学生のアレンジの仕方がコロナ禍で変わっているように思う。普段、子どもは大きいアレンジをするが、最近は小さくアレンジをしている子どもが多いことから、何らかの圧を感じながら生活しているのではないかと考える。子どもが本来の明るく元気な生活ができるようにという思いで活動しているので、周りの環

	境を整えるために、子ども→家族→地域の方、という風に波及させたい。 【スポーツ推進事業】 子供～高齢者までの健康促進 Shine like you-park 【関連課 意見】 【質疑応答】
藤原委員	・5人×12か月＝60人程度の参加者数となっているが、延べ人数になると思う。同じ人が12回来ると最終的な参加者は5人になる可能性もあるかと思うが、どのように考えているか。 →今の時点ではまだ認知度が低い、今後の周知で希望者が増えてくれば、回数制限を設けたいと考えている。
山本委員長	・対象者が3パターンあると思うが、どのような講座の展開を考えているか。（子ども、マタニティ、高齢者） →月ごとに対象を変えるイメージでいる。 【スポーツ推進事業】 東日本大震災と大阪北部地震の被災地から元気を発信！親善野球 がんばろう！つばさネットワーク 【関連課 意見】 【質疑応答】
藤原副委員長	・一般の市民がどれくらい関われるものなのか。 →募金でのつながり、ホストファミリー受け入れ先の地区には回覧をお願いし、ホストファミリー受け入れや観覧者増加に向けて周知している。
河合委員	・市民への報告方法はどのように考えているか。 →チラシを配布し、QRコードからより詳細を記載した高校のホームページへアクセスしてもらうことを考えている
山本委員長	他に意見はないか。以上でプレゼンテーションを終了する。 傍聴者退出
山本委員長	事務局から連絡事項はないか。
事務局	次回は、4月18日、午後1時から、ローズWAM501・502号室で開催予定。
山本委員長	以上で、第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。

